※令和４年度以降入学生用

学校番号	1005

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「明解　歴史総合」（帝国書院）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。
・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・普段の日常からニュースや新聞などを見て、世界で起きている出来事について自分事として関心を持ちましょう。
・異なる文化や価値観について関心を持ち、主体的に学びを深めていきましょう。
・家庭学習での課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

２　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、以下に示す資質・能力を育成することをめざす。

(1)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時代や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史に関する基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身に付けている。また、近現代の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の諸課題を歴史的な見方・考え方を働かせて考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	一部　歴史の扉	1章　歴史と私たち 2 章　歴史の特質と資料	a:絵画・史料・数値など歴史における史資料の重要性と，事実と解釈を分けて読みとるなどの正しい読み解き方について理解している。 b:身の回りの事象と世界の歴史とのつながりについて考察し，自分の考えを表現している。	定期考査	定期考査 提出ノート レポート	
	二部　近代化と私たち	序章　近代化への問い 1章　江戸時代の日本と結び付く世界	a:18 世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と，日本への影響について理解している b:「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し，自分の言葉で表現している。 c: 18 世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
		2章　欧米諸国における近代化	a:市民社会と国民国家の形成，資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解している。 b:市民革命および産業革命の経緯などから，諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し，自分の言葉で表現している。 c:市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
		3章　近代化の進展と国民国家形成	a:国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解している。 b:国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧，帝国主義が人類に与えた変化について考察し，自分の言葉で表現している。 c:国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について，追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		4章　アジア諸国の動揺と日本の開国	a:欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 b:アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し，「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現している。 c:欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
二学期		5章　近代化が進む日本と東アジア	a:明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解している。 b:明治維新の歴史的な意義について，現代の日本への影響と関連付けて考察し，表現している。 c:明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
	三部　国際秩序の変化や大衆化と私たち	序章　国際秩序の変化や大衆化への問い 1章　第一次世界大戦と日本の対応	a:国際関係の視点を軸に，第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と，参戦各国の社会の変化について理解している。 b:第一次世界大戦の総力戦体制下において，列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかを考察し，自分の言葉で表現している。 c:勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		2章　国際協調と大衆社会の広がり	a:ヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序と，国際社会や各国に生じた政治・社会・文化の変化を理解している。 b:新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し，自分の言葉で表現している。 c:ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
		3章　日本の行方と第二次世界大戦	a:世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について，大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解している。 b:ファシズム体制の形成から終戦に至るまで，ドイツや日本で大衆がなぜ戦争に協力していったのか考察し，自分の言葉で表現している。 c:大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
三学期		4章　再出発する世界と日本	a:冷戦および冷戦構造の形成と，国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について，日本と関連付けながら理解している。 b:国際連合を中心に，第二次世界大戦以前と以後の国際関係を比較することで，戦争の経験が人々に何をもたらしたのかを考察し，自分の言葉で表現している。 c:大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が，現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	四部　グローバル化と私たち	序章　グローバル化への問い 1章　冷戦で揺れる世界と日本	a:55 年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを，冷戦下の国際情勢を踏まえながらその中に位置づけて理解している。 ｂ:冷戦下の日本と世界の動向について，政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し，自分の言葉で表現している。 C:冷戦期における各国の動向，現在の社会においてどのような課題を生み出したのか考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
		2章　多極化する世界	a：1960 年代から 80 年代を中心に，冷戦下における各国の選択と経済成長について理解している。 b:各国の選択を比較し，「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し，自分の言葉で表現している。 c:冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会にどのような課題を生み出したのか考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート
		3章　グローバル化のなかの世界と日本	a:冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解している。 b:グローバル化の進展や地域統合，ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し，その特質や問題点を自分の言葉で表現している。 c:冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート 観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度